

真珠が生まれるまで
ひかん
避寒



水温が低くなると、貝が弱るので温かい海へ移動させる。



と き さ さ え る 時

いざという時でも安心

『もしも』の時、誰一人取り残さないために。
大規模災害に備えて、志摩市では、その不安を安心に変えるため、最新の技術でまちをアップデートしています。
「絶対に逃げ遅れを出さない」という強い決意のもと、最先端のAI救助システムや、心身ともに休まる避難所の環境づくりを推進中。
あなたの命、そして大切な人の笑顔を守るための「志摩市の備え」をご紹介します。



逃げ遅れゼロ

目指すのは、南海トラフ地震等による津波からの逃げ遅れゼロ。「命を守る岩」として、市内7カ所に津波避難タワーを整備し、市民生活の安全と安心に取り組んでいます。



津波避難タワー
P11のMAP参照
※市内7カ所



避難スペースには、食料や毛布などが備蓄できる倉庫のほか、階段に不安がある人のため電動式階段昇降機が設置されている

快適な避難所整備

大規模な災害による長期の避難生活を見据え、市民の不安を「安心」に変える避難所づくりをめざしています。
プライバシーの確保や衛生対策の強化など、避難所の生活環境を向上させるための備蓄品を計画的に整備しています。



◀ ポータブル水再生システム [WOTA BOX]



▲ 手洗いスタンド



◀ 災害対策用トイレトラック
5つの洋式トイレ、給水タンク、汚水タンク、ソーラーパネルを備え災害時にすぐ使用できる機能が備わっており、電動車いすリフターにより車いすの方も使用できます

最先端救助支援システム

消火・救助・救急・予防の4つの柱で、志摩市の安全基盤を支える消防本部。災害に強いまちづくりの中心として、最新技術の導入と専門スキルのさらなる向上に努めています。



市民の「助けて」の声に一番に駆けつける、もっとも身近で頼もしい存在です。

サード・アイ 3rd-EYEとは?



AIスマートグラス
隊員位置、移動軌跡、隊員カメラ映像の共有が可能

ドローン、AI、スマートグラスを組み合わせた新世代の情報共有システム。ドローンのライブ映像をAIが自動解析し、検索対象者の位置を特定、現場指揮所に設置されたタブレットや隊員が装備するスマートグラスにその位置情報・映像情報を表示します。